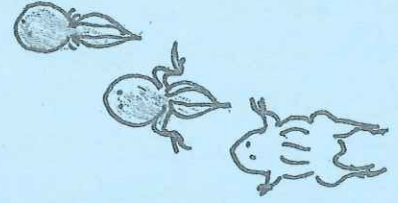
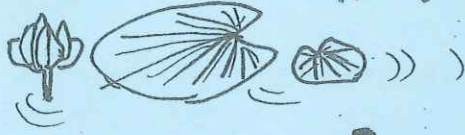


あまいうたより

第3号 2010年6月発行



- P1. ごはん大好き Part 2
- P2.3 第3回おうちかた子育て日記
- P4 GDPとなご汁



ごはん大好き♡ Part.2

草津市を中心として活動している、こどものごはんを考えるお母さんのあつまり「むすび」。0歳から小学生までのこどもを育てるメンバー13名で活動しています。

食にまつわる環境が多様化している現代、情報が多すぎて本当に大事なことを見失いそうになりますよね。そこで私たちが伝えたいのは「ごはん」をたくさん食べよう！というシンプルなこと。主食にお米のごはんを選ぶと、それに合うおかずは自然と和風なものになります。油や砂糖、添加物も少ない体に優しい献立のできあがり！忙しいときはごはんには納豆、ふりかけ、海苔などをつけるだけでもいいのです。パンに比べて腹持ちもよく、気になる油の摂取量も減りますよ。こどもの「ただいま、お腹すいた〜！」にも、おにぎりをあげたら OK。これはこどもの今だけでなく、生涯にわたっての健康にとっても大切なことです。

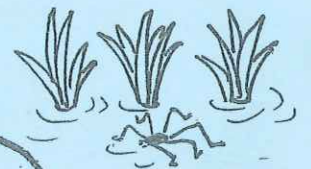
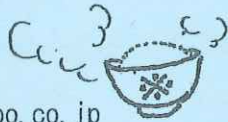
そして、ごはんを食べることは日本の農家さんを応援することにもつながります。食料自給率が上がります。輸送料をかけて農薬をかけて届く輸入物より、地場の旬の食材を使ったおかずが、やはりごはんには合うと思いませんか？

「むすび」では、毎日のごはんについて語り合う座談会や、農家さんの協力を得てお米作り体験会を開催したり、給食センターや市の担当課に赴いて思いを伝えたり、という活動を行っています。今後は、こどもや保護者を対象にした、食育講座の準備を進めてきたいと考えています。

身近すぎて忘れがちになっている「ごはん」の存在。その大切さを再認識してもらいたいと願っています。まずは、お家にいつでもごはんが炊けている状態にすることから、始めてみませんか？

「むすび」綾牧生

musubi_gohan@yahoo.co.jp



お米の共同購入してます！

◆農家と大工がつくる学びの場◆

山里のめぐみ・どっほ村のお米

(湖北町・大戸洞舎)

コシヒカリ 玄米 30kg 11200円
玄米 5kg 2350円・白米 5kg 2650円

未来につながる
お買いもの

小谷山のすそ野にて、おいしい水で育ったおいしいお米です。
(減農薬)

■ 碧いびわ湖の共同購入 ■
毎月1回、ご自宅までお届け♪

水筒のこいす様
ごはん大好きグループの第2回です
次はどーかな？

第3回おうちカフェ 豊郷町・常慶寺

まだ少し寒い風が吹く4月21日、第3回おうちカフェが、豊郷町「常慶寺」にて開催されました。会場は、お寺のご本堂です。まずは、ご住職の音頭とりにて、皆でご本尊さまに「合掌」。

ご住職の煎れてくださるコーヒーと、奥さんお手製の酒粕と黒豆のケーキやバナナをいただきつつ、お話を聞きました。(コーヒー豆とバナナは、フェアトレードで輸入されたもの。産地の農業従事者と直接つながっているのです)

今回のテーマ「雨水利用」のきっかけは、「天からもらう水を捨ててしまうのはもったいない」という考えから。

お寺さんということも関係あるのかもしれませんが、「天からいただく」「ありがたい」という考え方が、自然に生活に根付いておられるようで、畑の野菜も「虫さんの残りをいただく」という感覚、農薬はもちろん使いません。「農薬」や「除草剤」という「劇物」については「戦争で人を殺傷するためのものとして開発された」歴史を思うと、絶対に使いたくない、と言われたのが印象的でした。それでも、できるだけ人間が食べる部分も残したいので、「虫よけ」は使っているそうです。唐辛子、にんにく、木酢、蓬やハーブ等を配合した自家製のものです。野菜を「つくる」のではなく、草の根に土を耕してもらって、野菜ががんばって育つのを見守る姿勢、だそう。

お話とお茶のあとは、雨水タンクの見学です。雨水は、始めの何分間かが、汚れを含んでいる「初期雨水」なので、それを分けてろ過する必要があります。始めの設置では、ろ過フィルターがすぐ詰まってしまうのを、碧いびわ湖で、ストレーナーを付け足して、大きいごみそのままスルーできる構造に替えました。これで、きれいな雨水がタンクに溜まり、それを主に水洗トイレに使います。雨水が少なければ、自動的に水道水に切り替わります。タンクは300リットルくらいのもので、タンクをつけてから雨が楽しみになったそうです。畑も見せていただきました。

最後に、碧いびわ湖から「雨水」が洗濯に最適！という実験を少し。各地の水道水、浄水器の井戸水、雨水に、粉せっけんを溶かしてみました。泡立ちと、せっけん液の透明度で、雨水に軍配。参加者から「酸性雨」の心配は？という質問が。「初期雨水は、空気中の汚れを溶かしてくるので、酸性のものもありますが、雨そのものは、混じりけの少ない水です」と、碧いびわ湖代表から説明がありました。


参加者の中に「たねや」さんの工場環境室長さんがおられて、会社で取り組んでいる環境への取り組みを話してくれました。和菓子やさんは、水が特に大切で、水羊羹などは水が70%、たねやでは、井戸水と水道水を使っているそうです。また、シロップ漬けの食品を取り出したあとの、捨てるシロップ液(廃シロップ)は、堆肥や廃水処理の栄養分として使えるので、できるだけそこに回しているそうです。

常慶寺のご近所さんの参加も多く、おうちカフェ始めて以来の最多参加者数でした。ご本堂からできることではありますが、盛況で大変良かったです。

住まいが変われば、暮らしが変わる

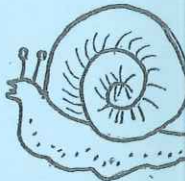
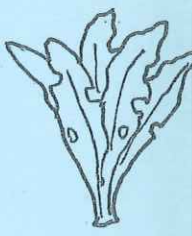
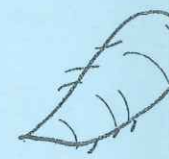
碧いびわ湖の 住まいづくり

- 地域材をつかったリフォーム
 - 雨水タンク
 - 太陽熱温水器
 - 薪ストーブ
 - 高性能合併浄化槽
- 導入のご相談から
プラン・施工まで
お手伝いします
ほか

第4回おうちカフェ 

(7月27日(火)午後1時半から
高島市・伊妻さん宅
(最寄り駅・JR湖西線新旭))

テーマは「太陽光発電」
お米お申し込みは碧いびわ湖まで



by 木尾 尚

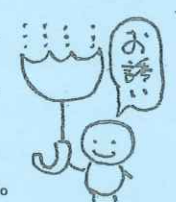
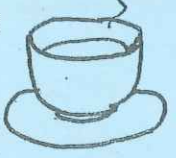


17歳日記

おうちカフェに1歳5ヶ月になる子どもと初めて参加しました。久しぶりに楽しく学ぶ時間になりました。

毎日の暮らしをもっと自分が心地よくかつ、無理なく回して行きたいと思っけていてもなかなか自分の頭だけでは、変えられません。少し立ち止まったりすることはあっても、深く考えることややっている方法を変えることは、なかなかできていなかったりするのですが、様々に行動されている内藤さんや参加されていた皆さんに触発されて、長らくストップしていたコンポストとぬか漬け（どちらも諸事情により2度失敗経験あり）を再始動しました。ひとつ変えるといろいろ自然に派生的に変わっていくもんなんですね。

また当日あった石鹼の泡立ち比べでは、毎日お世話になっている『水』の不思議なこと…。様々な水と石鹼をペットボトルに入れて振ってみて、泡のでき方が明らかに違う！！よく溶ける水では、10回ほどでフワッと軽くなり泡立ちました。我が家の水では、20回程度でやっと泡立つ感じでした。（杉尾信子）



6/26(土)
雨水「お誘い」
2010 in 京都
参加しませんか？
碧い水と湖の
祭表もいろいろ。
雨水利用の
ごまかけ、
お誘い試み
も登場。
13:00~
京大コンプレックス
112

季節のお買い物
比良のお水の
シソジュース 600ml 3倍
濃縮
1500円
有機無農薬
里の活動を
応援

お布団打直し
7875円~
サイズ 生地
11313

菊花線香 30巻
819円
天然成分 川香り

無農薬茶
ホガニクココットン せりけん
など
贈りもの
ご希望に応じて。
お電話ください。



連載コラム ねぎさんの子育て日記 第3回

すこし前、桜の頃。息子をつれてひさしぶりに実家に帰った。目的は、98歳になったばあちゃんに顔をみせること（正月は帰れなかったのだ）。

ひ孫の来訪を、とても喜んでくれた。ちょっと寒かったけど、花見がてら、一緒に散歩に行くと、地域の顔見知りのおっちゃん（酔っぱらってる）にからまれてみたり（笑）。

98歳のばあちゃんと0歳の息子。
ほぼ1世紀の間隔があって。ばあちゃんの元気を継いで、長生きしてくれたらいいなあ、と願うばかり。ちなみに、なにごとにもあるものに「ありがたや」と、静かに暮らしているばあちゃんは、息子にも手をあわせおがんでくれた。

私自身は、子どもの頃から両方の祖父母ともに遠く離れて、まさに核家族という環境で育ったので、「こうして代々にわたって生かされているんだなあ」という感じがして新鮮だった。

過去にも未来にも、ばあちゃんにも息子にも、周りのみなさんにも感謝也。
（根本山恒平）

GDP なんぼだけ？

中野 桂

民主党はCO₂を2020年までに1990年比で25%、2005年比で約30%削減するという政策を打ち出している。また環境省はこのための地球温暖化対策には波及効果も含めると2020年までに国内で最大420兆円の経済効果があるとしている。前政権では経済にマイナスだ、といていたのに一体どういうことだろう。

環境と経済の関係を考えるためにも、まずGDPって何だったっけ、ということをおさらいしてみる。

GDPは国内総生産といって、「一定期間内に国内で産み出された付加価値の総額」のことである。わかりやすく説明するために、湯船にお湯を張る時のことを考えてみよう。GDPというのは、蛇口から湯船に流れ込むお湯の量（流量、英語ではフローと呼ばれる）のことである。例えば毎分500リットル流れ込むなら、500ℓ/分となる。だからGDPも正確には500兆円/年のように、必ず「一定時間」を表す単位が後ろにつく。

では「経済成長率がマイナス」になるということはどういうことか。「マイナス」というと何か減ってってしまう印象を持つが、GDPの場合、細くなるのは流量であって、たとえマイナス成長であっても依然としてお湯は湯船にもものすごい勢いで流れ込むことになる。例えば成長率がマイナス5%(!)だとすると、それまで500兆円/年だった流量が、475兆円/年にかわるというだけで、どんどんとお湯は流れ込んでいる（環境負荷もね）。

経済ニュースも評論家もGDPばかり気にしているようだけれど、実はGDPは、経済という狭い分野からみても、我々の幸せを表す指標でもなんでもない。お風呂の例でいえば、我々が暖かくて気持ちよいと感じるのは湯船にお湯がたっぷり入っている時だろう。そういう時は蛇口からお湯がほとんど流れていなくてもいい。逆に、お湯がどんどん流れ込んでいても、湯船の中にお湯がくるぶしまでしかなかったとしたら、相当寒いだろう。湯船の中のお湯は「国富（国の資産）」と呼ばれる。

結局、これから発展しようという国は別だが、先進国であればGDPの多少の増減に一喜一憂するのではなく、どんなものが付加価値として生産されているか、環境や教育なども含め、いかに質のよい資産が形成されているのか、といったことに注目するのがよい。



映画案内

映画 上映会 **HOME**
空から見た地球
HOME 空から見た地球
7月17日(土) 栗東さきら
主催○なちゆるら・まま
0749-82-2915
ロビーにて楽しいお店がいっぱい

滋賀初 上映会
& 鎌仲監 督講演会
みつばちの 羽音と地球の回転
7月18日(日) 県立大学
主催◇ケンダイ学生みつばち上映実行委員会
共催◇ひこねで循環型社会を考える人の ネットワーク・みつばち

「あまいろだより～天色便り～」 第3号

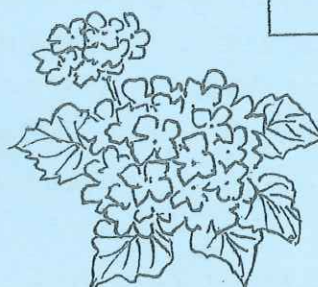
発効日 2010年6月6日
編集 びわこ未来プロジェクト
発行 特定非営利活動法人

碧いびわ湖 (旧滋賀県環境生活協同組合)
521-1311 滋賀県近江八幡市安土町下豊浦3番地
TEL0748-46-4551/FAX0748-46-4550
Eメール info@aoibiwako.org

びわこ未来blog更新中～♪

<http://aoibiwako.shiga-saku.net/> (滋賀咲くブログ)

中学生以下無料



碧いびわ湖でも、
前売チケット(大人800円)を
預かっています。 問合せ
①0749-24-4461
(ひこね市民活動センター・山名)